

Katachi

3文化のカタチ

日本一の文化首都をめざして!

「芸術文化基金」の創設、
日本初の市民ミュージカル劇団を設立します。

街と暮らしの輝きには、芸術・文化・遊びの要素が不可欠です。個性的な輝きを発するため、文化政策を重視します。将来の芸術文化拠点などの施設整備、多彩な人材育成や文化活動の支援、地域に残る伝統芸能などの保存・継承のために、芸術文化基金を創設します。また、今日までに培ってきた市民ミュージカルなどの経験を活かして、市民・専門家・市文化会館等の参画・協働による、日本初の市民ミュージカル劇団を設立します。

事業費:7000万円 | 期限:3年以内

- ◆「健康文化」という新しい理念を提唱し具現化します。そのために、医療・福祉分野を志す学生・若者に対する奨学金制度をつくります。

事業費:1800万円 | 期限:すぐに

- ◆大工さん・建具屋さんなどの建築技能者、工芸や食などの分野におけるマイスター(職人)養成のための研修・留学支援制度を創設します。

事業費:3000万円 | 期限:2年以内

- ◆国内外の環境文化先進都市・友好提携都市との交流を進めます。

事業費:800万円 | 期限:3年以内

- ◆市文化財指定の「関の山車・鈴鹿馬子唄・傘鉾」に対して、県への働きかけを強め、県文化財指定を実現します。

期限:4年以内

- ◆市内各所に残る歴史・芸能・文化的資産などを「亀山遺産／まちの記憶」と命名し、デジタル映像として保存・継承します。

事業費:2000万円 | 期限:1年以内

- ◆図書館・学校における年間図書購入費を2倍にします。

事業費:4800万円 | 期限:2年以内

- ◆鈴鹿馬子唄会館や名阪森林パークなどの緑豊かな市内各所でのミニ音楽祭の開催、アートによるまちづくりなどを支援します。

事業費:1200万円 | 期限:2年以内

- ◆現在40数%である「生活排水処理率の大幅向上」に向け、下水道未整備地区の整備手法と計画を見直します。

期限:2年以内

- ◆野登地区から加太地区へと連なる鈴鹿山系において、自然破壊につながる開発行為を原則認めない環境保全指定を指定します。

期限:すぐに

- ◆環境林の間伐など、延べ面積1000ha(現状値500ha)を適正管理します。

期限:1年以内

- ◆市内の主要街路を緑でつなぐ「緑の回廊構想」を策定し、市街地の緑化を進めます。

事業費:5000万円 | 期限:4年以内

- ◆雨水の地中への浸透促進のため、個人・集合住宅の生垣や浸透ます設置のための助成制度を創設します。

事業費:2000万円 | 期限:4年以内

- ◆住宅用太陽光発電の設置促進のため、独自の支援制度(年間100基)を創設します。

事業費:2000万円 | 期限:2年以内

- ◆「CO2・-25%削減(2030年/1990年比)」という挑戦的な目標を組み込んだ、「グリーンプラン・2030」を策定します。

期限:3年以内

- ◆木材・芝草・糞尿などバイオマスの利活用による、大学・企業などによる先駆的な研究や事業化に対して、国・県の支援制度と連動して側面支援します。

事業費:要検討 | 期限:2年以内

- ◆自転車の利用促進の提唱、公共施設等における駐輪場の設置を拡大します。

事業費:4500万円 | 期限:2年以内

環境のカタチ
水と緑を守り伝える!脱・地球温暖化への亀山モデルの構築、
全国最先端レベルの「地下水源保全条例」をつくります。

将来世代への継承責任として、脱・地球温暖化へ率先して取り組みます。現在のマイバッグ推進運動や会胡(エコ)の森などの支援にくわえ、CO2排出量取引(カーボンオフセット)を利用した森林・里山の保存整備、地域材利用促進のための木材マイレージ制度などの新たなしくみをつくります。一方、市民生活を支える地下水を守るために、全国最先端レベルの地下水源保全条例を制定し、県内をリードする環境対策の亀山モデルを構築します。

期限:2年以内

4

Katachi